

語彙の地図を作成する)を通して、内容に関する予測をさせ、読解の活動に取り組ませる。

(3) 「仮説を形成、修正させる」とは  
 プレリーディング活動の中で、\*KWLシートを通して、生徒に知っていることや知りたいことを書かせ、読もうとする内容について予測させ、仮説を立てさせ、読んだ後、仮説がどう変わったか、学んだことを確認させることによって、どこで自分の仮説が変わったか考えさせる。

\*KWLシート…Know, Want to know, Learned の頭文字を取ったワークシート

### III 研究の実際と考察

#### 1 検証授業計画

(1) 単元名 Lesson 7 Blowing in the Wind  
 第二次大戦末期、広島に落とされた原爆の放射能による幼い犠牲者を扱うことによって、核の恐ろしさ、平和の大切さを考える材料を提供している。

(2) 学習指導計画(総計6時間)

時間	本時のねらい	主な学習内容/活動	仮説との関連
1	Lesson 全体への 動機づけ、予想、 問題意識づくり	Word-mapping Topicについての Group discussion KWL-sheet 記入 広島原爆に関する ビデオを見る。	Group work に より生徒同士の多 様な schema が共 有され、欠如した schema を補うこ とができる。
2	Section 1 【検証授業 1】	Pre-reading 活動 ・ Word-mapping	Pre-reading活動 でのKWとPost- reading活動での Lを記入させるこ とから、どこで自 分の仮説、予測を 修正しなければならないのか確認 することができる。
3	Section 2	・ KWL-sheet 記入	
4	Section 3	While-reading 活動 ・ Story-mapping ・ Character-sheet 記入	
5	Section 4	Post-reading活動 ・ KWL-sheet 記入	
6	Section 5 【検証授業 2】	・ Vocabulary reinforcement	

#### 2 検証授業の実際と考察

##### (1) 検証授業の概要

###### ① 検証授業 1 (2/6)

###### 〈Pre-reading 活動〉

・ Word-mapping…英文を読まず、前時で見たビデオの内容や教科書の挿絵などから、連想する語を書き留めさせた。

・ KWL-sheet…語彙・文法力不足のため、日本語で自由に書かせた。知りたいことを多く記入でき、仮説形成に大いに役立った。

###### 〈While-reading 活動〉

・ Story-mapping…物語の概要を把握するため、最初のtaskとして、Setting (登場人物、場所、時代)を英文で記入させた。その後、物語に必ず存在するProblemは何であるか読み取らせ、問題解決に至る出来事の最初の欄まで記入させ、用紙を検証授業2まで活用した。

・ Character-sheet…第2の taskとして本文の深い内容理解に迫るため主人公の Acts, Feels, Looks, Says の中の1つに焦点を当てて読み取らせた。検証授業1ではActsを中心として作業させ、検証授業2までそれぞれ焦点を変えて同じ用紙を使用した。

###### 〈Post-reading 活動〉

・ KWL-sheet…Pre-reading活動で記入した知りたいことが本文を読んで書かれていたら、問題の解答として記入させ、確認させた。

###### ② 検証授業 2 (6/6)

###### 〈Pre-reading 活動〉

・ Word-mapping…検証授業1から実践した授業と同様、連想する語を書き留めさせた。検証授業1と比較して、語彙力不足に悩むことなく、語彙地図を拡大する生徒が目立った。

・ KWL-sheet…ほぼ全員の生徒が英語で記入できた。知りたいことを、助動詞willや